

ふるさと探訪

第53回 千町(せんじょう)の石積棚田



千町集落は西条地区の山間部にある緑豊かな集落です。今から40年ぐら以前には、千枚を超える石積棚田が山の斜面に広がり、非常に美しい山村の風景を形成していました。しかし、生産者の高齢化とともに耕作放棄地が増加し、先人が辛苦とともに造り上げた

た棚田の景色が、自然消滅の危機を迎えていました。こうした状況のなか、棚田の保全管理や景観の保持、さらには地域の活性化に取り組み活動が始まっています。

西条農業高等学校では、生徒・教諭にボランティアも加わり、借り受けた棚田での除草や石積みの修復作業、水稲や雑穀・コスモス栽培などに取り組んでいます。また、JA西条でも、田植えから刈り取りまで、一般消費者に棚田での米作りを体験してもらう事業を行っています。

こうした取り組みにより、集落の人たちとの交流の輪が

広がるとともに、千町の美観が次代に引き継がれることが大きく期待されています。

広がるとともに、千町の美観が次代に引き継がれることが大きく期待されています。



▲先人の苦勞がしのばれる石積み



▲JA西条の棚田を守る取り組み

こうした取り組みにより、集落の人たちとの交流の輪が



広がるとともに、千町の美観が次代に引き継がれることが大きく期待されています。



▼人口のうごき

人口 114,787人 (-9人)
 男 54,971人 (+15人)
 女 59,816人 (-24人)
 世帯 47,627世帯 (+37世帯)
 平成21年8月末日現在
 住民基本台帳登録数()内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより 0897-53-1500 (常時)
- 当番病院 0897-58-2200 (常時)
- 災害情報 0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

今は亡き渥美清さんの代表作「男はつらいよ」のエンディングには、晴れ渡った空に煙火が2〜3発上がり、頭(こうべ)を垂れた稲穂の向こうの鎮守の森に、のぼりが揺れている。そんな秋祭りのシーンがよく出てきました。過去半世紀で最も遅い梅雨明けとなった夏が去り、今年も収穫に感謝する秋祭りの季節が訪れました。老いも若きも心が躍るこの特別な日を、平和で楽しい思い出にしたいものです。ごみの後片付けもお忘れなく…(ま)

西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No.50 ヒヨドリ(留鳥)

「ピーヨピーヨ」とやかましく鳴き、花の蜜や果実を好んで食べる嫌われ者。かつては山麓で繁殖していましたが、近年、市街地でも営巣しています。飛び方に特徴があり、翼を広げたりすぼめたりして波型飛行します。春と秋の渡りの季節には、大群で移動しているところが見られます。



撮影・十亀茂樹

広告欄

広告欄

食卓に安心を  和牛専門

TAJIMA

西条市氷見 とうしょく氷見店内 ☎0897-57-7071
 西条市丹原町とうしょく丹原店内 ☎0898-68-0040

アサヒビール四国工場へ行こう!

2009秋・冬ご試飲企画実施中

スーパードライ + 黒生 + 熟撰(12月末まで) ご試飲いただけます。

期間限定

入場無料

ご予約制 下記までお電話下さい

2名様からOK

約75分のご案内 映画+見学+ご試飲

※ご試飲は20分間でお一人様3杯まで

アサヒビール四国工場 ご案内係 ☎0897-53-7770

西条市ひうち2-6 アサヒビール四国工場内

■年中無休(年末年始・指定休日を除く)
 ■ご案内受付時間AM9:30~PM3:00

特集記事 支所だより S I C S 情報最前線 お知らせ 催し 講座・教室 募集 施設ガイド 人権・同和教育 他 ふるさと産品 カメラスポット 文芸広場 他 Hobby 各種相談 保健センター 当番病院 他